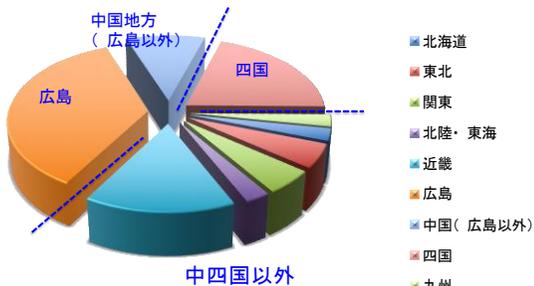


《専攻医実績》

- 全国区で専攻医が集まっています
- H19-31年度の13年間で42名



《交通アクセス》

【新幹線・JR】

- JR 広島駅(山陽本線)方面から
広島電鉄 2系統(約12分)
⇒『紙屋町東』下車 徒歩(約7分)
- JR 横川駅(山陽本線)方面から
広島電鉄 7系統(約13分)
⇒『紙屋町西』下車 徒歩(約9分)

【バス】

- 『広島バスセンター』下車 徒歩(約7分)

【アストラムライン】

- 『県庁前』下車 地下道より直通 徒歩(約5分)

【飛行機】

- 広島空港からリムジンバス(約50分)
⇒『広島バスセンター』下車 徒歩(約7分)

地方独立行政法人
広島市立病院機構

広島市立広島市民病院
麻酔科集中治療部
のご案内

基幹型 麻酔科領域

当院は、基幹型・麻酔科専門研修プログラムの基幹施設です。

	基幹型専門研修プログラム名等	期間
基幹施設	広島市立広島市民病院麻酔科専門研修プログラム	4年
連携施設	岡山大学病院・岩国医療センター・呉共済病院 尾道市立市民病院・興生総合病院・三原赤十字病院 高知大学医学部付属病院・昭和大学病院	

20200601



こんな麻酔科と一緒に働いてみませんか？

最高の仲間と、
最高の場所で、
最高の研修を！

地方独立行政法人 広島市立病院機構
広島市立広島市民病院
Hiroshima City Hiroshima Citizens Hospital

麻酔科集中治療部スタッフ



集中治療部 (ICU・HCU)

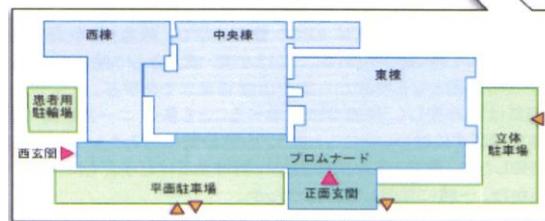
独立行政法人 広島市立広島市民病院

〒730-8518
広島県広島市中区基町7番33号

電話番号：082-221-2291(代表)
FAX 番号：082-223-5514(代表)
<http://www.city-hosp.naka.hiroshima.jp/>

《病院見学等問合わせ先》

麻酔科集中治療部 主任部長 藤中和三
e-mail: waso-f@city-hosp.naka.hiroshima.jp



『広島市民病院 3つのこだわり』

- ① 周術期の一貫管理
- ② 救命センターにも
- ③ 多彩な人が混ざるアットホームな空間

医員 H26年卒 山根 亜衣

私は後期研修医として当院へ入職し3年間麻酔集中治療域で様々な症例を経験しました。一昨年妊娠し8ヶ月間の産休を経て昨年の5月に職場復帰をしました。当院には麻酔科マドクターが7人在籍しており、学年や働き方も様々です。一人一人の環境に合わせて勤務を相談することができ、子供の熱発時など突然のお休みに対してもフォローしていただいております。周りのサポートには大変感謝をしています。当院ではマドクターもICUや心臓手術を担当することもあり、望めば様々な可能性を広げていくことができます。また、向上心の高い先生たちと一緒に働くことで、限られた勤務時間の中でもキャリアを重ねていけることができます。女医が働いていく中で結婚・出産によって自分が思い描いていた働き方ができなくなることもあると思いますが、当院麻酔科では仕事と家庭を両立するためのサポートは万全です。ぜひ一緒に働きましょう。

後期研修医 H31卒業 杉村和律

私は高知大学を卒業後、高知県の近森病院というところで初期研修を行い3年目から広島市民病院麻酔・集中治療科に後期研修医として入職しました。高校までは大阪で育ち、広島に縁もゆかりもなかった私を、温かく迎え入れてくれ、居心地の良い環境で日々働くことができています。当院の魅力は何と言っても圧倒的な症例数だと思います。心臓手術に関しては、先天性心疾患の手術も頻繁に行われており、駆け出しのうちから稀少な疾患にも触れることが出来ます。またICU管理にも積極的に取り組んでおり、麻酔をベースとした集中治療領域に興味のある方にも、もってこいな環境だと思います。日常臨床で困ったことがあれば優秀な指導医の先生方に気軽に質問もできる雰囲気も魅力です。是非一緒に頑張りましょう！お待ちしております。

《充実した症例数 & 指導体制》

■2020年度 手術件数(中央手術室) 10,066例
 麻酔科管理症例 7,477例
 ASA-PS≥3(中等度以上の基礎疾患) 895/7,473
 緊急手術症例 832/7,473

6歳未満 522例
 帝王切開 399例
 心臓血管手術 1群 289例(うち16歳未満73)
 2群 204例(うち16歳未満16)
 胸部外科 382例
 脳神経外科 140例

■ICU(+HCU)入室症例 858例(うち16歳未満 122例)

特定集中治療室管理料1算定 10床
 HCU 4床

人工呼吸器 395例/年
 血液浄化療法 41例/年
 ECMO実施 7例/年(手術室のみの症例を除く)

■スタッフと研修医がペアとなる担当医制度

■ICU専属期間(6ヶ月)も選択可能

■入局しなくても大丈夫

■ママさん医師 6名

麻酔科集中治療部所属 31名
 麻酔科標榜医 25名
 麻酔科専門医 15名
 麻酔科指導医 7名
 心臓血管麻酔専門医 8名
 集中治療専門医 10名
 日本小児麻酔学会認定医 8名
 日本区域麻酔学会認定医 1名
 小児科専門医 1名
 DMAT 1名

(経食道心エコー認定試験)JBPO 18名
 PTEeXAM, ASCeXAM 1名



麻酔科専門医研修プログラム責任基幹施設

関連施設: 岡山大学病院
 高知大学病院
 昭和大学病院
 岩国医療センター、呉共済病院、
 尾道市立市民病院、三原赤十字病院
 興生総合病院(三原)

《取得可能な専門医資格》

日本麻酔科学会認定麻酔指導病院
 日本集中治療医学会専門医研修認定施設
 日本心臓血管麻酔学会専門医認定施設
 日本急性血液浄化学会認定指定施設

《勉強会・セミナー》

院外活動(セミナー・学会の主催・共催)にも参加しています

《週間スケジュール》

朝カンファレンス 8時～
 当直: 4-5回/月 Call: 0-1回/月
 当直は毎日3人体制・救命センター当直 1人
 当直明けは昼に帰宅できます

《年間経験症例数》

専攻医 14名(2020年度実績)
 ■麻酔担当症例 平均 330症例/年

麻酔科専門医取得に必要な4年間の経験必要症例数
 在籍期間中にすべて取得できます

専攻医1年目+2年目の年実績、各3人の平均
 (カッコ内は経験必要症例の数)

6歳未満(25) 21 + 18 = 39例
 帝王切開(10) 23 + 16 = 39例
 心血管麻酔(25) 32 + 33 = 65例
 胸部外科(25) 16 + 15 = 31例
 脳神経外科(25) 13 + 18 = 31例

■専攻医のICU入室担当症例 平均 60症例/年

《他院との短期相互研修》

当施設だけでは満たせない経験も補えます
 (希望者のみ、3ヶ月以内)

たとえば 神経ブロック、小児麻酔
 closed ICU(集中治療医による一括管理、成人・小児)
 救急集中治療(外傷・熱傷・ECMOなど)

協力施設 広島大学病院 救急集中治療医学
 昭和大学病院 麻酔科
 兵庫県立こども病院 集中治療科
 国立成育医療研究センター 麻酔科 など